様式第2号(第81条関係)

(その3)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 立木評価調書 | 評価年月日 | 年　月　日 |
| 評価担当者職氏名印 | ㊞  |
| 事業区又は財産の名称 |  | 林班 |  | 小班 |  | 実測面積 | ha㎡ |
| 評価額 | 円 | 樹種 |  | 樹令 |  |

　　評価額の算定〔評価額＝{f(－b)×林積}－木材引取税〕

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 樹種 | 木数 | 径数 | 採材歩合 | 市場単価a | 市場単価から企業利益等を控除した額 | 経費b | 山床素材単価－b | 利用率f | 算出単価x | 材積 | 基準評価額 |
|  |  |  |  | 円 | 円 | 円 | 円 |  | 円 |  | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 木材引取税(標準税率) | 円  |
| 差引評価額 | 円  |

立木評価説明書

1　評価林分の概要

2　立木評価の概要

3　その他参考事項

備考　1　事業区又は財産の名称欄には、町営林にあっては事業区を、その他にあっては財産の名称を記入する。

　　　2　林班欄及び小班欄には、その町営林の施業計画に定められた林班及び小班を記入する。

　　　3　各記号の表す意味は、次のとおりである

　　　　a＝市場単価(当該地方において通常行われる採材方法のうち、もつとも合理的な採材方法によって生産される素材又は特殊用材の発駅ホーム渡し(発港さん橋渡し)販売価格の平均単価。平均単価の算定は、当該立木から生産される素材の樹種別、材種別、量形別、品等別の出材割合に基づいて行うものとする。

　　　　b＝経費(伐材造成費、運搬費その他生産に必要な直接経費の合計額)

　　　　m＝資本回収期間(素材又は特殊用材生産のため投下された資本回収の平均月数、1／2～2／3とする。)

　　　　p＝利率(月0.01を超えないものとする。)

　　　　r＝企業利率(0.1を超えないものとする。)

　　　　f＝生産歩合(生産される素材の当該立木の幹材積に対する生産割合とする。)

　　　　X＝算出単価

　　　4　市場単価、市場単価から企業利益を控除した額、経費及び材積の項については、別に計算書を添付する。

　　　5　評価林分の概要欄には、その場所、地況、林況、材積調査方法、事業実行計画の概要等について記入する。

　　　6　立木評価の概要欄には、市場単価の概要、経費の概要等について記入する。

　　　7　その他参考事項欄には、樹種別平均単木材積その他参考事項を記入する。

　　　8　不用の文字は、消すこと。